

かわら版 十ちとせ



菓子製造販売の「もりもと」とJALスカイ札幌は7月7日「ハスカップの日」に、もりもとのスイーツ商品に使用するハスカップの収穫支援活動を共同で実施しました。この日は、もりもとと取引のある樋口ハスカップ園(千歳市祝梅436)に両社のスタッフ23人が集合しました。



地域の恵みを全国へ「ハスカップの日」に千歳で収穫活動

札幌が地域連携事業を立ち上げ、千歳に貢献できる取り組みを模索する中で、機内食にも採用していたもりもとに協力を打診したことで始まり、今年で5年目となります。

作業前には、もりもとの森本真司代表取締役社長が「この取り組みを続けることで、もりもとの今夏のテーマ『北海道の夏はハスカップ』とともに、道内産の優良なハスカップの魅力を全国へ広げたい」と語りました。

今年合計28・7kgを収穫。この日千歳市と厚真町、富良野市の3農園で収穫された旬のハスカップは、7月18日〜29日に大丸東京店で、7月23日〜29日に大丸札幌店で限定販売される「ハスカップジュエリー・ヌーボー」の材料として使用されます。

(編集 大谷)

かわら版 十えにわ



恵庭市消防総合庁舎にて7月4日、泉町で発生した火災に伴う消防協力者の感謝状贈呈式が行われました。表彰されたのは萩生田幸雄さんと恵庭建設株式会社(本社武則代表取締役社長、以下恵庭建設)です。

萩生田さんは5月14日に発生した火災時、

泉町火災消防協力者に感謝状贈呈

飛び火により付近の共同住宅にあったベトナムトや廃タイヤが燃えた際に消火器を使用して初期消火を実施。火災の延焼を未然に防ぎました。また、消防活動の安全確保のため規制線が張られていましたが、付近住民の自家用車が駐車できない状況にあったため、恵庭建設は自社の駐車場を開放、誘導案内を行い、現場の混乱を最小限に抑えました。

海老康浩消防長は「今回発生した泉町火災におきまして、一瞬の判断が明暗を分ける状況の中、萩生田様の冷静かつ勇気ある初期消火活動、そして恵庭建設様の共助精神のたまものと言える自社

駐車場の開放と延焼のおそれがあった自動車の誘導案内は地域の安全を守る模範であり、多数の命と財産を守る結果となりました。恵庭市消防本部一同感謝申し上げます」と述べました。

今回の表彰に対し、本社社長は「われわれは常にインフラ管理の延長上にある災害時の即時対応を意識しているなかで、今回の火災で業務中にも関わらず迅速な対応を行った社員に、とても誇りを感じています」と話し、萩生田さんは「私としては人として当然のことをしたまでなのですが、感謝状をいただき非常にうれしです」と答えてくれました。

(編集 佐々木)

キューちゃんの



7月18日は「光化学スモッグの日」

1970(昭和45)年のこの日、東京都杉並区で日本初の光化学スモッグが発生したんだ。立正高校で体育授業中の生徒が突然目の痛みや頭痛などを訴えて倒れ、43人が病院へ運ばれたんだよ。東京都公害研究所は、窒素酸化物(NOx)が紫外線によって有毒な物質に変化して起こる光化学スモッグであると推定したんだって。

今日は何の日?

ゆたしく うにげーさびら



「よろしくお願いします」という意味。友人など気軽にいう場合は「ゆたしく」となるらしい。



知ってる? 沖縄弁

フォトギャラリー

ゴルゴ松本さん「命の授業」



生徒の拍手に迎えられ、壇上へ進むゴルゴ松本さん



◀ゴルゴ松本さんおなじみの人文字ギャグ「命」。



◀恵庭ロータリークラブ創立55周年記念の人文字「祝」を大場優光会長と。



◀生徒約500人に「感謝」や「命の尊さ」について語りました。



▲恵庭ロータリークラブ会員と「命」。